

# 夏の職場体験会～裁判所職員編～

## 開催報告

8月21日（月）午後、高校生と大学生28名を対象に、裁判所書記官と家庭裁判所調査官の仕事体験イベントを実施しました。

ドラマで見る裁判とは違う裁判所の仕事を取り上げることで、裁判所の新たな一面を発見・体験していただきました。



定員を大幅に超える応募を  
いただいたので、急遽、人数  
を増やして実施しました！



### 裁判所書記官事務体験

#### 実施内容

- ①裁判所についての説明
- ②裁判所内の見学
- ③裁判所書記官事務体験
- ④家庭裁判所調査官事務体験
- ⑤裁判所職員との座談会

お金の貸し借りについて争う民事事件（貸金返還請求事件）を題材に、和解調書の作成に挑戦しました。

第一回口頭弁論期日において、双方の主張に折り合いがついたため和解手続に進行した、という内容の模擬裁判を見ながら、調書を書いていきました。



説明や模擬裁判に真剣な眼差しを向け、  
調書作成に取り組んでいたよ。



# 家庭裁判所調査官 事務体験



中学生の万引き事件を題材に、調査をするために必要な仮説づくりの体験をしました。

限られた情報から、非行に影響を与えた少年の心情や環境からの影響などを考えました。



みんな、悩みながらも少年のこと  
を一生懸命考えていたよ。

## 参加者の感想

- ・本当に裁判所職員になって仕事をしているように感じられた。
- ・裁判所の仕事に親近感がわいた。
- ・普段は見ることができない家庭裁判所の中を見学できて楽しかった。
- ・実際の調書を書く体験ができて良かった。
- ・家庭裁判所調査官の仕事は、人のことについて考えられるので面白いと思った。
- ・現場で働く方と直に話せるのは貴重な時間だった。
- ・将来の職業選択・進路選択の参考になった。



たくさんの感想をいただきました！

暑い中、長時間の企画でしたが、熱心にご参加いただき、  
どうもありがとうございました！

抽選の結果、ご参加いただけなかった方には、  
ご希望に添えず申し訳ありませんでした。  
今後もウェブサイトなどでイベントのご案内を  
しますので、是非ご覧ください。